

広報誌

さんだの水、下水道

Vol.10

令和5年10月発行

■ 川の水は私たちの生活を支えるとともに、たくさんの生物が住む場所でもあります。
(写真：武庫川水系羽束川)

ふるしろじょうすいじょう 古城浄水場

むこがわ 武庫川にすむ

さんだしてんじん ふるしろじょうすいじょう にちやくまんすい
三田市天神にある古城浄水場は、1日に約1万トンの水
どうすい
道水をつくることができます。

ここでは主に武庫川から取水して浄水処理を行っています。

あんぜん あんしん すいどうすい
安全・安心な水道水をつくるためには、もともになる川の
みず
水がきれいであることがとても重要です。

むこがわ ゆた
武庫川では豊かな
しぜんかんきょう なかさまざま
自然環境の中で様々
ないきものがすんで
います。

いちぶしょうかい
その一部をご紹介します。
します。



むこがわ
武庫川

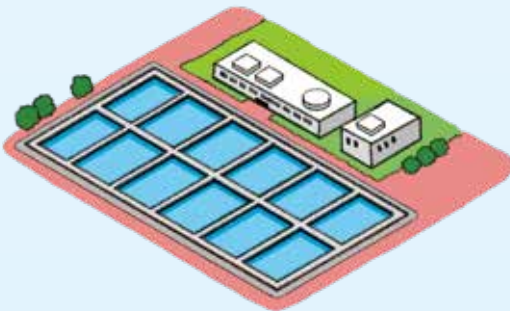
あおの
青野ダム



しぜんたいせつ
自然を大切にすることが
わたしせいかつまも
私たちの生活を守ることに
つながります

ふるしろじょうすいじょう
古城浄水場

かていがっこう
家庭・学校など



アオハダトンボ

たいちょう ミリメートル
体長：40～50mm
はね あおいろ からだ みどりいろ
羽はこい青色で体はぴかぴかした緑色
です。川の水辺などで見られます。

ゲンジボタル

たいちょう ミリメートル
体長：12～15mm
にほんのホタルの中では一番大きい種類
です。流れのゆるやかな川にすんでい
て、きみどりいろ ひか
て、黄緑色に光ります。



ギギ

たいちょう センチメートル
体長：15～25cm
ひるのあいだは岩のかげなどにかくれ、
よるになるとこうどう
夜になると行動します。
せむな
背びれや胸びれにはとげがあります。

いきもの

ニホンカワトンボ

たいちょう ミリメートル
体長：50～68mm

ながなが ながなが ながなが
流れがゆるやかな川の近くで見ることが
できます。羽の色はすんでいる場所によっ
てオレンジやとうめいにかわります。



カジカガエル

たいちょう センチメートル
体長：3.7～6.9cm

やま もり ちか かわ せいそく
山や森の近くの川に生息しています。
いし いわ に
石や岩に似たすがたをしています。



アマガエル

たいちょう センチメートル
体長：2.0～4.5cm

みずべ しよくぶつ うえ み
水辺の植物の上などで見ら
れます。目の横に黒いもよ
うがあります。まわりの環
境に合わせて体の色を変えます。



カワセミ

たいちょう センチメートル
体長：16～20cm

かわ みずべ せいそく
川などの水辺に生息しており、あ
ざやかな青色の体と長くちばし
がとくちょうです。

む こ がわ
武庫川にたくさんのいきものがすめ
るのは、きれいな環境が保たれている
おかげです。

かわ なかよ く
川のいきものたちと仲良く暮らすた
め、そして私たちの生活を守るため、
ゆた し ぜん たいせつ
豊かな自然を大切にしていきましょう。

カマツカ

たいちょう センチメートル
体長：15～20cm

かわぞこ すな かわ せいそく
川底が砂の川に生息しています。砂といっしょに
むし す こ すな
虫などを吸い込み、砂だけをエラから出します。



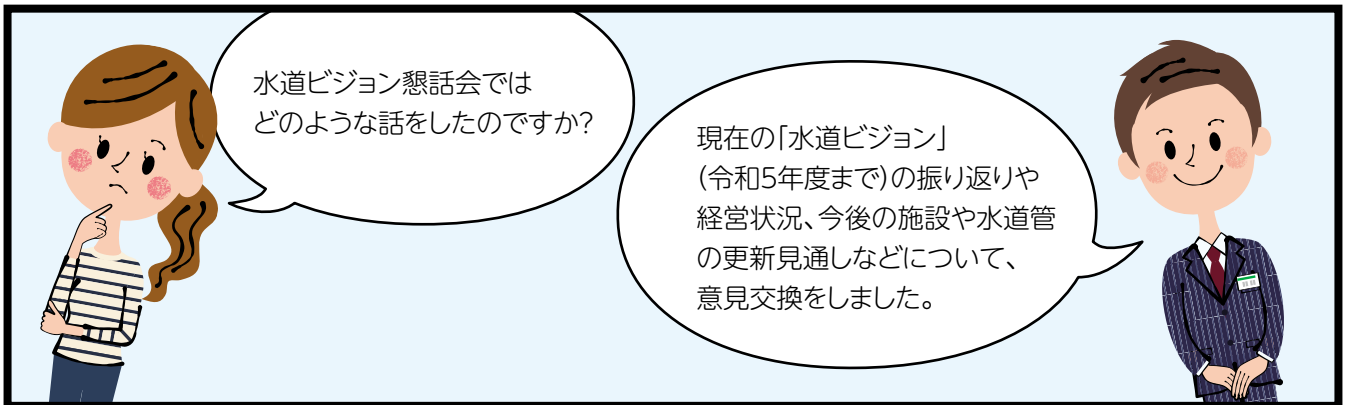
しゃしんていきょう ありま ふ じ し ぜんがくしゅう
写真提供：有馬富士自然学習センター

次期水道ビジョンの策定を進めています！

水道事業の将来像を示す上位計画である次期「水道ビジョン」（令和6年度～）について、市民や学識経験者等を委員とする懇話会を開催し、策定を進めています。

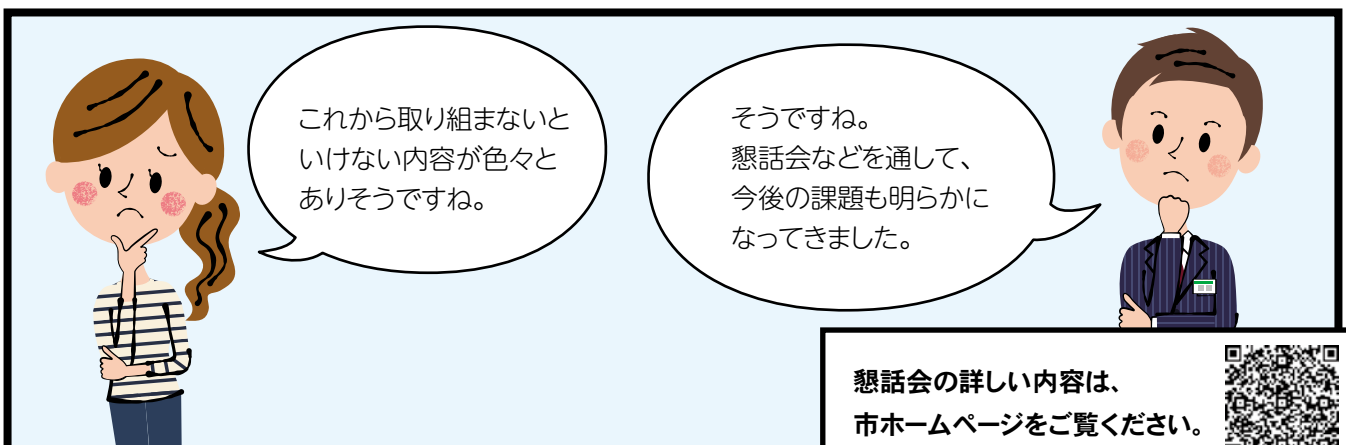


三田市水道ビジョン懇話会▶



懇話会での意見(抜粋)

- ✓ 近年、自然災害が多発しており、老朽化施設は早く更新しなければならない。
- ✓ 水道管の更新等は、優先順位を決めながら進めてほしい。
- ✓ AIなどのデジタル技術の活用についても、導入コスト等を十分に考えながら検討を行ってほしい。

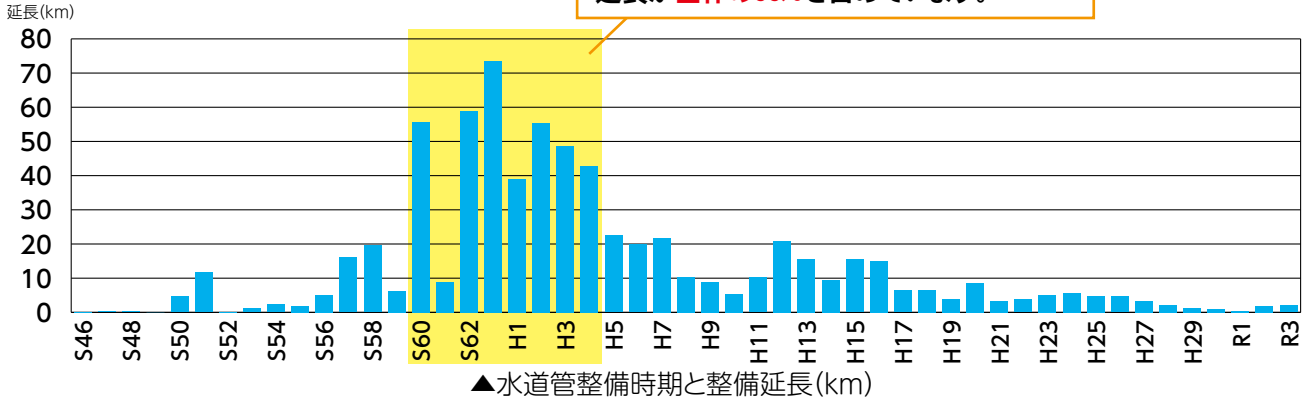


懇話会の詳しい内容は、
市ホームページをご覧ください。



水道管の更新時期の集中

ニュータウン開発に伴い、整備した水道管の延長が全体の55%を占めています。



水道管の更新時期が集中すると、どのような課題がありますか？



改修工事が一時期に集中して、人員や費用が短期的に必要となります。

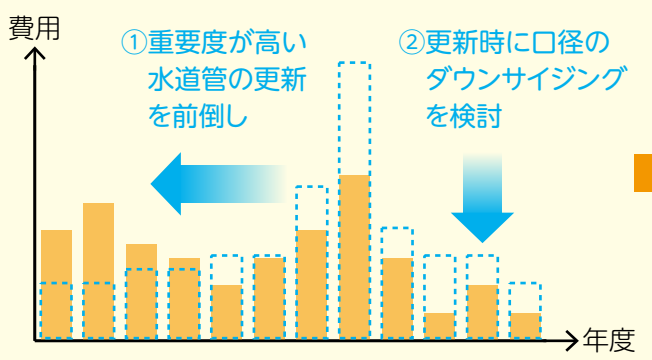
水道管更新の投資計画



水道ビジョンでは、どのような対策を検討しているのですか？



更新時期の分散や、需要に応じた水道管の大きさに見直しをするなど、事業費を低減する方法を検討しています。



①水道管更新の前倒しで災害リスクを低減し、更新時期の分散によって、年度ごとの投資額を平準化します。

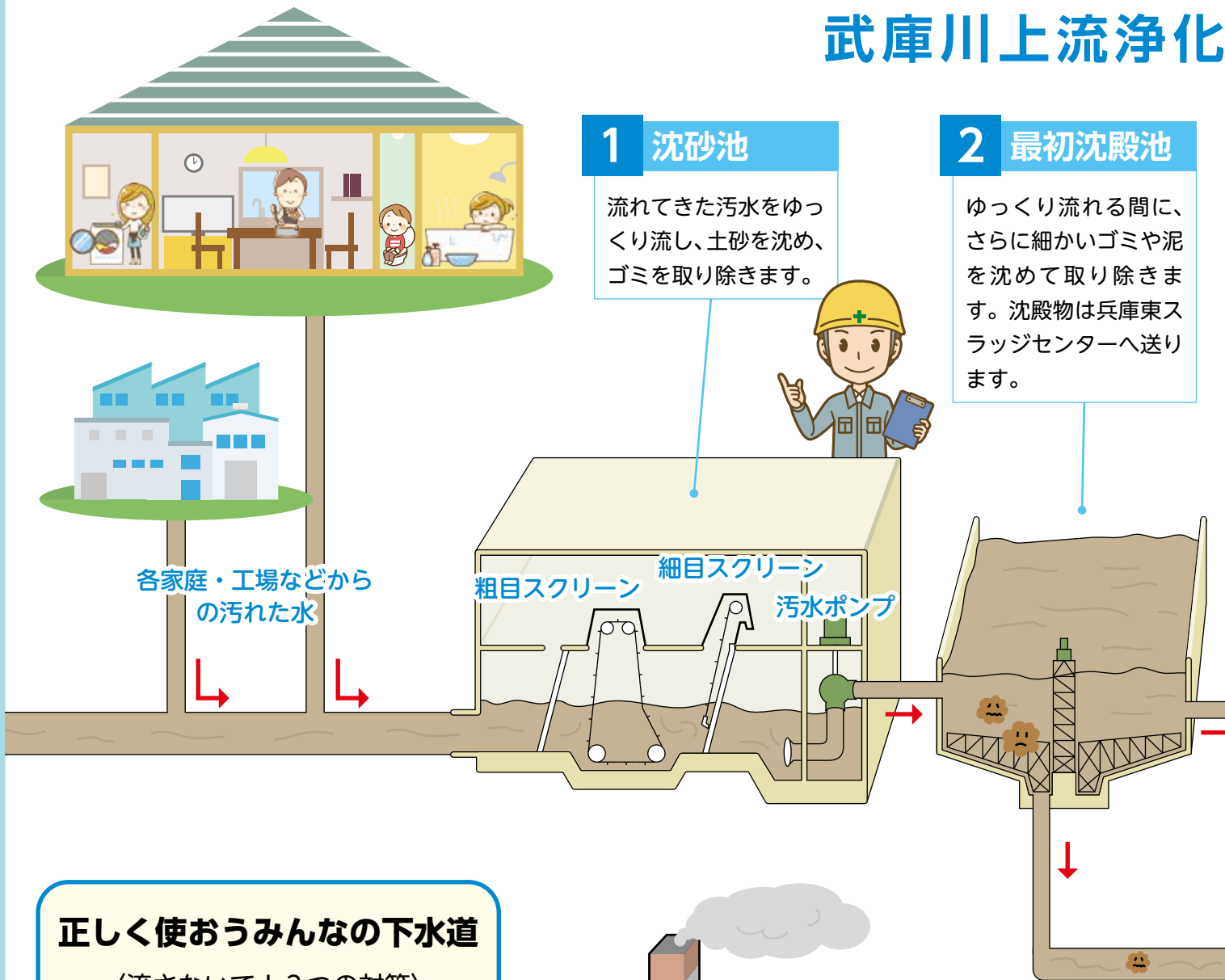
+

②需要に応じた水道管の大きさの見直しなどで、更新費用の低減を図ります。(ダウンサイジング)



水道管の更新だけでなく、今後の水道料金収入の見通しや、水道施設の投資計画などを含めてビジョンの策定を進めていきます。

武庫川上流浄化



1 沈砂池

流れてきた汚水をゆっくり流し、土砂を沈め、ゴミを取り除きます。

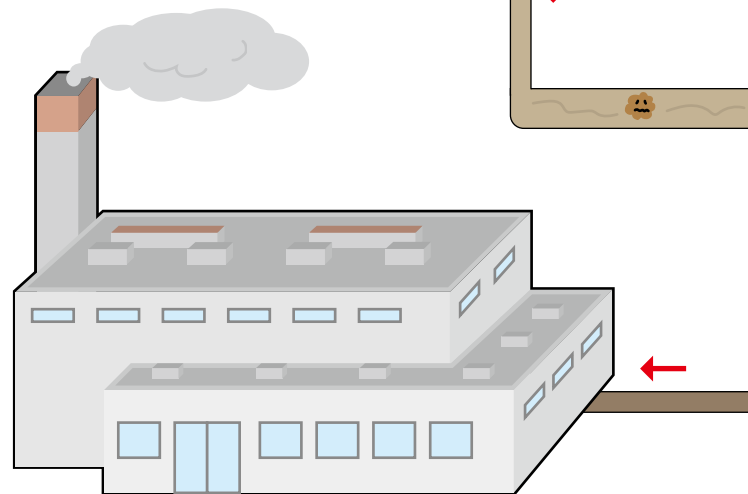
2 最初沈殿池

ゆっくり流れる間に、さらに細かいゴミや泥を沈めて取り除きます。沈殿物は兵庫東スラッジセンターへ送ります。

正しく使おうみんなの下水道

〈流さないで！ 3つの対策〉

- ① トイレtp>ーパー以外の紙は流さない
- ② 食べ残しや野菜くずは流さない
- ③ 油や薬品、灯油は流さない



8 兵庫東スラッジセンター (尼崎市)

武庫川上流浄化センターから送られてきた汚泥はここで焼却され、焼却灰は埋め立て処分されます。

センター（神戸市）

三田市の公共下水道は、兵庫県武庫川上流浄化センターで処理しています。そのしくみを紹介します。



3 反応タンク

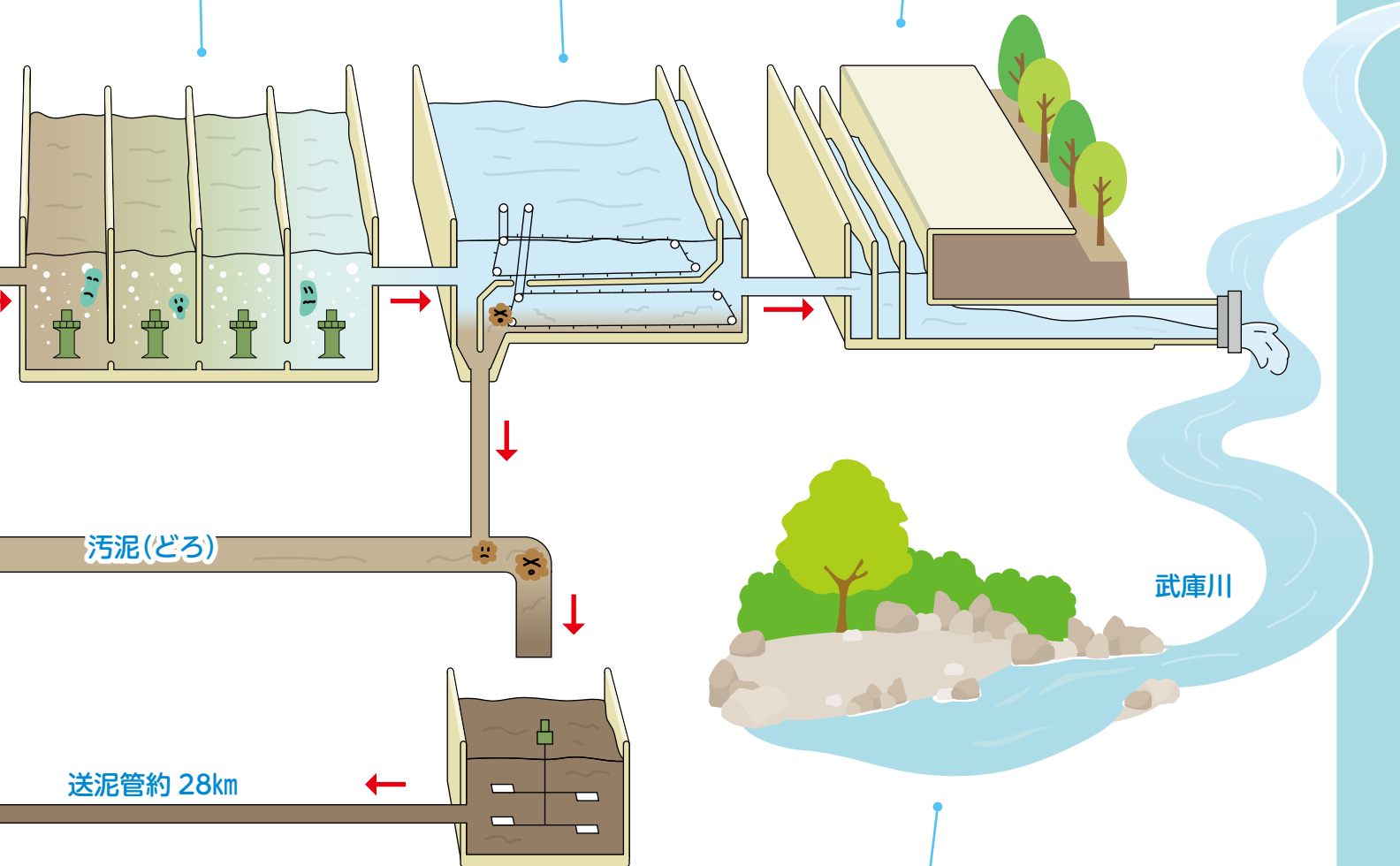
汚水と活性汚泥（微生物）を含んだ汚泥を混ぜ合わせ、空気を吹き込むと、微生物が汚れを食べて沈殿しやすい塊になります。

4 最終沈殿池

反応タンクから送られてきた沈殿しやすい塊をゆっくりと沈め、上澄み水と分離させます。沈殿物は兵庫東スラッジセンターへ送ります。

5 消毒施設

最終沈殿池の上澄み水を消毒します。



7 汚泥貯留槽

沈殿池などから発生した汚泥は約 28km 離れた、兵庫東スラッジセンターへ送ります。

6 河川へ放流

きれいになった水は武庫川へ放流します。

各種お知らせ

水回り修理の法外な請求トラブルにご注意！！

- 修理・相談は、市指定の工事業者に依頼ください。
- ネットやマグネット広告の業者に修理依頼をして、高額な請求をされるトラブルが発生しています。

蛇口回りのトラブル、水漏れなど

お問い合わせ

水道お客さまセンター

水道指定事業者▶



トイレのつまりなど

お問い合わせ

下水道課管理係

下水道指定工事店▶



契約トラブルなどで困ったときは

お問い合わせ 三田市消費生活センター TEL 559-5059

住 所：駅前町2番1号キッピーモール6階

開 所 日：平日、第2・4土曜日（祝日・年末年始を除く）

相談受付：10時～17時

※消費生活センター休所日は、消費者ホットライン（TEL 188）をご利用ください。



請求詐欺にご注意ください！

市内で、水道料金の集金に見せかけ現金をだまし取られる被害が発生しました。（原則三田市水道お客さまセンターが集金に伺うことはありません。）不審に思った時は、水道お客さまセンターまでご連絡下さい。

お問い合わせ 水道お客さまセンター

請求詐欺にご注意▶



井戸水で下水道を使用している皆さんへ

井戸水は、下水道に排水する水量が計測できないため、使用人数・形態の申告により下水道使用料を計算しています。

- ・井戸水の使用開始・休止・再開する場合
 - ・使用人数の増減があった場合
 - ・井戸水のみから、水道水との併用または水道水のみ使用に変更する場合
- 上記の場合には、手続きが必要です。

お問い合わせ 下水道課業務係

▲掲載ホームページ



利用可能なスマホ決済が追加されます！

水道料金・下水道使用料のスマホ決済は、11月から楽天 Pay も利用可能になります。

R Pay

お問い合わせ
水道お客さまセンター

▲スマホ決済
ご案内



【発行・お問い合わせ先】 三田市上下水道部

●三田市ホームページにも広報誌を掲載しています



〒669-1595 三田市三輪2丁目1番1号（三田市役所3号庁舎1F・2F）

■水道お客さまセンター【上下水道料金、水道の開閉栓、名義変更など】	☎ 559-5157	FAX 559-6031
■上水道課業務係【水道事業計画などの策定、予算・決算事務など】	☎ 559-5156	FAX 562-0810
工務係【水道工事、給水装置工事の申込の受付】	☎ 559-5159	FAX 562-0810
■浄水施設課【浄水場・配水池・加圧所などの維持・管理、水質検査】	☎ 563-4840	FAX 563-4830
■下水道課業務係【予算・決算事務など、受益者負担金・分担金・合併処理浄化槽】	☎ 559-5120	FAX 559-0440
整備係【下水道・生活排水処理事業の計画、工事】	☎ 559-5122	FAX 559-0440
管理係【下水道施設の維持・管理】	☎ 556-8144	FAX 559-0440